第41回九電旗少年軟式野球熊本県大会
キレイライフプラストーナメント要項

1．目　　的　少年達の育成と成長を支援し、技術の錬磨並びに親睦を図ることを目的とする。
2．主　　催　九州電力株式会社熊本支店
3．共　　催　熊本県中学校体育連盟
4．主　　管　熊本県軟式野球連盟、熊本市軟式野球連盟
5．後　　援　熊本日日新聞社
6．会　　期　令和5年5月6(土)･13(土)･20(土)　予備日14(日)･21(日)･27日(土)
7．会　　場　県運動公園野球場他
8．参加資格　(1)熊本県軟式野球連盟に登録しているチームであること
(2)支部予選代表又は支部推薦チームで、平成27年度熊本県軟式野球連盟で決定しているチーム数とする。(全32チーム)
(3)スポーツ保険に加入済みのチームであること
9．チーム編成　監督1名、コーチ2名以内、選手10名以上25名以内とする。
10．競技規則　2023年公認野球規則、2023年競技者必携並びに別に定める特別規則を適用する。
11．試合方法　(1)トーナメント方式とし各試合7イニングとする。
ただし、試合時間が1時間30分、決勝戦においては2時間30分を経過した場合には新しいイニングには入らない。
(2)5回以降7点差の場合は得点差によるコールドゲームとする。
ただし優勝戦は5回以降10点差とする。
(3)7回又は制限時間が来ても同点の場合は、タイブレーク方式を最大2回まで行う。
それでも決着がつかないときは、出場選手9名の抽選で勝敗を決定する。
ただし、優勝戦は投手の投球制限を遵守のうえ、勝敗が決するまで行う。
(4)タイブレーク方式は継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者とする。すなわち、無死一･二塁の状態にして行う。
(5)全試合特別継続試合を適用することがある。
(6)降雨、暗黒などで7回までイニングが進まなくても5回を完了すれば試合は成立する。
(7)守備側及び攻撃側のタイムは、1試合に3回以内とする。タイブレーク戦は1イニングに1回とする。
守備側のタイム中に攻撃側は指示を与えることが出来るが、守備側のタイムより長引けば攻撃側も1回カウントされる
攻撃側のタイム中に守備側は指示を与えることが出来るが、攻撃側のタイムより長引けば守備側も1回カウントされる
(8)投手の投球制限については、2023年全日本軟式野球連盟の規定通りとする
1日100球で到達打者完了までとする。(ダブルヘッダー持ち越し可)
なお、特別継続試合で投球できる球数は、元の試合で投じた球数を引き継ぎ、残りの球数だけとする。
また、特別継続試合に勝利したチームの投手は、同日に行われる試合において1日の投球制限を超えない範囲で登板できる。

（9）守備の時間が長い場合（概ね20分）には健康維持を考慮し、審判員の判断で給水タイムを設けることとする。（試合時間には入れない）

12．使　用　球　（公財）全日本軟式野球連盟公認球　ケンコーM号ボール

13．審　　判　熊本県軟式野球連盟公認審判員、中体連審判員

14．参加申込　（1）令和5年4月24日（月）までに熊本県軟式野球連盟少年部事務局に参加申込書をメールにて送付する。

※少年部メールアドレス　kumamoto-shounen@bun.bbiq.jp

（2）監督会議（抽選会）に各支部長の押印を済ませた参加申込書正本を持参する。

（3）参加申し込み後の変更追加は監督会議当日まで認める。

15．参　加　料　15，000円　　監督会議時に納入

16．監督会議　　下記のとおり行う。監督1名のみの参加とする。

（1）日時　令和5年4月29日（土）　15時00分

（2）場所　九州電力熊本支店　2F　会議室　（熊本市中央区上水前寺1－6－36）

17．開　会　式　　令和5年5月6日（土）　8時00分　　場所　県運動公園野球場Ａ

18．表　　彰　優勝　賞状・優勝旗　　準優勝　賞状・準優勝旗　　3位　賞状・楯

19．上位大会への出場推薦

本大会の優勝チームは、九州大会（7月1・2日開催）に本県代表として推薦する。